

(仮称)田名のあすを拓く会 第1回全体会 議事概要

日 時：平成18年1月23日(月) 午後7時～午後9時

会 場：田名公民館 大会議室

1 「安全・安心のまち“田名”を目指して」状況報告

田名のあすを拓く委員会防犯分科会委員長より、防犯分科会での活動報告及び今後想定される防犯施策の報告があった。主な内容は次のとおり。

- ・現在、防犯パトロール用ベストを作製し配布を行っている。日常的に散歩等外出機会の多い方への貸与で対応しているが、今後さらに広めていきたい。
- ・今後の想定される防犯施策としては、子供の目線での防犯マップの作成、重点パトロール地域表示板の設置等。
- ・盗難による自転車放置を減らすために、所有者へ通報するための田名独自の「自転車登録制度」を創設してはどうか。
- ・防災対策・環境問題・交通問題等他の課題も視野に入れ、今後この防犯に係る施策を早急にかつ具体的に行っていくことが求められる。

2 情報交換・意見交換

- ・小学校においては、下校時刻の統一化、集団下校、市との協力のもと危険箇所チェックなどを行っている。PTAでもパトロール用の腕章をつけ活動している。
- ・老人会では、老人の方に協力いただき「立ち番」を行っている。
- ・中学校(田名中学校)においては、防犯マップ作成済み。ただし、3年生は行動が広範に及ぶことなどが課題。
- ・市役所交通地域安全課では、不審者情報のメール送信サービス(登録者)など「安全安心システム」の検討を行っている。
- ・高校(相模田名高校)では、学校間での連携、生徒への呼びかけのほか交通事故マップを作成済み。
- ・参加者にもっと若い人、女性(特に子を持つ親)などを入れ込むことが求められる。
- ・もっと早く情報発信できる組織などはあるか? → ひばり放送を有効活用する。
- ・不審者が隠れることができる場所が多い → 公園など環境の検討が必要。
- ・あいさつが盛んな地域をつくる(ひと声運動の促進) → 犯罪の抑止につながる。
- ・パトロールは常に一人でなく、4~5人で行うべき。

3 その他

会則等の検討、会の事前協議などを市職員と一緒に行っていただく「世話人」の選出を提案。希望者を挙手で募ったが、予定数の立候補がなかったため、事後市側と調整して世話人(企画会議メンバー)を決定し、次回の全体会の前に企画会議を開催することとなった。

その後調整により、12人の世話人(企画会議メンバー)を選出した。また、次回企画会議を2月13日(月)に行うこととなった。